

スポーツさく

No.35 CONTENTS

- 佐久平ハーフマラソン大会 …1
- 静岡市・佐久市親善スポーツ交流会 …2
- 身体障害者野球大会 ……2
- 加盟団体主管大会開催 ……3・4
- 大会結果 ……5
- アーチェリー教室・救命講習会 …6
- 県大会以上の成績ミニバス …7
- スポーツ少年団活動 …… 8
- 編集後記 …… 8

佐久市スポーツ協会機関誌 No.35

- 発行/特定非営利活動法人 佐久市スポーツ協会 会長 伊坂倉一
- 所在地/長野県佐久市中込2939 佐久市総合体育館内/〒385-0051
TEL/0267-88-6123 FAX/0267-88-6133
- E-mail : sakushitaikyou@sakunet.ne.jp
- 発行日/令和6年3月11日 ●印刷所/(株)ダンバラ印刷

佐久平ハーフマラソン大会



令和5年10月22日、第1回佐久平ハーフマラソン大会が開催されました。佐久市が音頭を取り新たな大会が企画されました。参加人数も4千人を当初目標にしましたが、初の大会にしては、約3千人もの方にご参加いただき盛況に開催されました。いくつかのトラブルも乗り越え、無事に終了できました。今後もより良い大会を目指して多くの方に参加いただける大会にしてまいりたいとおもいます。

スポーツさく



「スポーツさく」はスポーツ振興くじの助成を受けて発行しています

佐久市・静岡市親善スポーツ交流大会

令和5年9月16日(土)、17日(日)に佐久市にて令和5年度佐久市・静岡市親善スポーツ交流大会が開催されました。

佐久市より、家庭婦人バレーボール4チーム(常田A・長土呂・スマイル・佐久中央)、少年野球1チーム(長土呂スポーツ少年団)、壮年ソフトボール1チーム(横和白山)が参加し、試合などを通して静岡市の方々と交流を深めました。

結果は次のとおりです。

- 家庭婦人バレーボール
 - 優勝 長土呂(佐久)
 - 準優勝 佐久中央(佐久)



●少年野球の部

- 優勝 清水ファイターズ(静岡)
- 準優勝 長土呂スポーツ少年団(佐久)
- 壮年ソフトボール
 - 優勝 横和白山(佐久)
 - 準優勝 清水九十九クラブ(静岡)



ゼット杯争奪第29回関東甲信越身体障害者野球大会

令和5年8月27日(日)ゼット杯争奪第29回関東甲信越身体障害者野球大会兼第25回全日本身体障害者野球選手権大会地区代表決定戦が、佐久総合運動公園野球場をメインに佐久市営球場で行われました。

参加チームは、東京ブルーサンダース、東京ジャイアンツ、千葉ドリームスター、埼玉ウィイズ、群馬アトム、信濃レッドスターズ。参加者は選手、関係者合わせて約140名で行われました。後援は佐久市、長野県軟式野球連盟佐久市支部、岸野スポーツクラブ、岸野スポーツ少年団の協力で行われ、暑さの中でしたが好天に恵まれて、盛大に素晴らしい大会が出来ました。大会を支えてくださった皆様に、改めて感謝申し上げます。

信濃レッドスターズは1回戦で埼玉ウィイズと対戦し、3対8で敗れてしまいました。今大会は選手がなかなか集まらず、大会参加も危ぶまれましたが、7月末で11名が選手登録できようやく参加することができました。

大会前、全員揃って練習する時間が少なく苦戦してしまいました。3位以内に入ることが目標だったので、選手は

悔しがっていました。令和6年度に千葉県で行われる第30回大会参加に向かって前向きになっているので、きっと良い成績を残せると思います。

選手は、それぞれハンデを持ちながらも、好きな野球を楽しんでいます。4月から佐久市内の野球場で練習していますので、応援に来てください。

大会の結果は次のとおりです。

- 優勝 群馬アトム
- 準優勝 東京ブルーサンダース
- 3位 千葉ドリームスター

チームでは選手を募集しています

問合せ先: 090-3142-3391
(重田まで)



加盟団体の主管大会

第19回佐久市少年少女サッカー大会

第19回佐久市少年少女サッカー大会は11月4日(土)に全15チームが参加し、佐久総合運動公園陸上競技場、補助競技場で開催されました。

今後も、スポーツを始めるきっかけとなることや、スポーツ人口の底辺拡大につながるような大会を目指して開催していきます。

今大会は審判員をはじめ関わるすべての方のご協力により開催することができました。ありがとうございました。



第18回佐久市マレットゴルフ大会

第18回佐久市マレットゴルフ大会が9月9日(土) 駒場公園マレットゴルフ場で開催されました。当日は天候にも恵まれ、66名の参加者はさわやかな秋空の下、交流を深めながらプレーしました。来年度も多くの方の参加をお待ちしております。



第18回佐久市寿ゲートボール大会

9月27日(水)、浅科御牧ゲートボール場にて第18回佐久市寿ゲートボール大会が開催され、市内10チーム、54名が参加しました。例年8月に開催されておりましたが、夏の暑さを考慮し、今年度から秋の開催となりました。

- 優勝 北耕地
- 準優勝 桜井
- 3位 佐久平



第17回佐久市小学生駅伝大会



11月12日(日)、佐久総合運動公園クロススカントリーコースにて「第17回佐久市小学生駅伝大会兼第19回長野県市町村対抗小学生駅伝佐久市代表選手選考会」が開催されました。

たくさんの方の保護者・応援の方が来場され、選手に熱い声

援が送られていました。この大会は市町村対抗駅伝大会の選手選考も兼ねて行われており、今大会の個人の記録をもとに、男女6名ずつが選出されました。

加盟団体の主管大会

望月駒道強歩大会



令和5年9月10日(日)第36回佐久市望月駒道強歩大会が開催され、朝8時に望月総合体育館を出発しました。今回は昨年特設の30kmコースが無くなり、5km10km、24kmの3コースで行われました。

当日は昨年よりも多い、140名が参加し、望月の田園風景を堪能しながら137名の方が踏破することができました。大会運営にご協力いただいた皆様へ、心より感謝申し上げます。

スケート大会

令和6年1月14日「第57回佐久市スケート大会兼第35回銀河連邦星のまちスピードスケート親善大会」が松原湖高原スケートセンターにおいて開催されました。佐久地域定住自立圏市町村の方(40名)や、星のまち銀



河連邦より神奈川県相模原市の方(18名)が参加され、スケートとおしての交流と親睦を深める大会となりました。「スケート佐久」の復活の足掛かりにしたいものです。

第18回オール佐久市民ゴルフ大会

令和5年10月9日(月祝)サニーカントリークラブにおいて第18回オール佐久市民ゴルフ大会が開催されました。参加人数の制限および前半9Hのスコアでハーフ集計し、表彰式は行いませんでした。結果は次のとおりです。

- 優勝 山口 桂造
- 準優勝 橋詰 一博
- 第3位 星野 泰宏



第19回

佐久市小学生

ドッジボール大会

令和5年11月18日(土)に男子22チーム(6年4チーム、5年4チーム、4年8チーム、3年6チーム)・女子3チーム(5年1チーム、4年2チーム)総勢267名の参加を得て佐久市総合体育館で開催しました。また、チーム帯同運営員25名の皆さんには、スムーズな競技運営にご尽力をいただきました。

1セット5分間の試合時間の中で、ボールを投げたり受け止めたり、避けたりと俊敏に動く姿は元氣そのもので、活気あふれる大会でした。



榊澤桜太君 (浅間中) 県中2冠 全中出場!



2024年1月志賀高原で開催された県中学校スキー大会で、大回転、回転の2種目で優勝。2月に野沢温泉で開催された全国中学校スキー大会に出場する快挙を成し遂げた。

榊澤君は、現在浅間中3年生。スキーを始めたのは4歳の時。県内の大会に出るようになって、同年代の速い子たちに勝ちたい一心で練習に励んだ。当協会主催佐久市スキー大会に、小学校1年生で出場し4位、2年生、3年生で連続優勝。現在は東部中学校スキー部と湯ノ丸スキー場を拠点に活動する。

全中では、大回転で12位、回転で11位と好成績も、本人いわく「優勝を目指していたので悔しい」。卒業後は、スキーができる環境が整う高校に進学予定。今後の目標は、まずインターハイでレベルの高い長野県代表になり、上位を目指す。さらに、ワールドカップ、オリンピックで戦える選手になりたいと、さらなる高みを見据える。

最後に「上を目指すからには何でも努力する」と自己の決意をかみしめるように語った。



全国高校駅伝大会において、 大会新記録で 6年ぶり3度目の全国制覇 おめでとうございます!

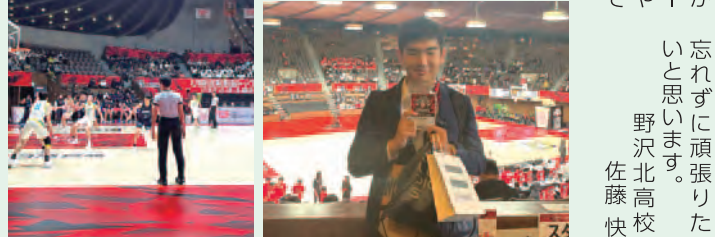


私は全国で選ばれた上位8チームによるバスケットボールのリーグ戦「U18 日清食品トップリーグ2023」の開幕戦と最終節において、この大会で国内初となる18歳以下の審判員として審判を担当しました。多くの方のご協力やご尽力に感謝すると同時に、高校生として初めてトップリーグで審判をできたことは大変嬉しいものでした。

バスケットボールU18日清食品トップリーグ2023 開幕戦・最終節の審判をして

私がバスケットボールの審判を始めたのは小学校の高学年の時でした。始めた最初の頃は毎朝必ず家の外で笛を吹き、それから小学校に登校していました。今思えばとても迷惑なことでも周りから見たらおかしいことをしていたかも知れません。しかし、周りの目を気にして行動することが多い現代において、自分のやりたいことを曲げずにやり通せたことは良かったことだと考えています。その当時に毎朝継続して行っていたら、私は今バスケットボールの審判の

楽しさに気づけずにやめていたかもしれません。私がバスケットボールの審判を始めたきっかけは、兄や姉のバスケットボールの試合を見ていた時に、審判が試合を導いていく姿や陰ながら支えている姿にとっても感銘を受けたからです。小さなきっかけですが、審判として試合を引っ張り、選手をサポートしたいという気持ちで、私はここまで審判活動を行ってきました。



野沢浅間キングス (スポーツ少年団)

第4回くら寿司・トーナメント2023
第17回学童軟式野球
全国大会出場



全国3位 おめでとうございます



アーチェリー教室

令和5年10月28日より長野県アーチェリー協会主導のもと前年に開催した佐久市主催の「アーチェリー教室」参加者を対象とした競技力向上を目標に掲げるクラブチーム練習を開始しました。

なお、今年も4月6日より全3回の小・中学生以上を対象とした「アーチェリー教室」を開催します。定員は20名となっておりますが、多くの方の参加をお待ちしております。

教室に参加していただいた方の中で、「もっと上手になりたい」、「本格的に練習してみたい」などアーチェリーに興味を持った方がいらっしやいましたら、クラブチー

ムで通年の活動を計画していますので気軽にご相談ください。



救命講習会

普段の業務中や大会運営中などにAED使用を要する対応のほか怪我の応急処置などに迅速に対応できるように、令和5年12月12日(火)19日(火)2日間で当協会職員13名が佐久市総合体育館2階クラブ室で佐久消防署員の方を講師にお招きし、普通救命講習会を実施しました。

今後も救命技能を忘れることなく安全管理をより一層維持向上させるため、定期的に講習を受けていく予定です。



すべてのスポーツにエールを

スポーツくじの収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。



くじを買うはエールになる



19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。私炭金も受け取れません。運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター

県大会以上の成績

空手部

●9月17日
第24回長野県ジュニア空手道選手権大会(長野県立武道館)

| | | |
|-----------|-------------|-----|
| 小学2年男子形の部 | 鎌田 大輝(美南ヶ丘) | 準優勝 |
| 女子形の部 | 吉田 蘭(野沢小) | 優勝 |
| 小学3年女子形の部 | 上原 澄珠(野沢小) | 準優勝 |
| 組手の部 | 上原 澄珠(野沢小) | 優勝 |
| 小学5年男子形の部 | 上原 龍(野沢小) | 準優勝 |
| 中学2年女子形の部 | 柳澤 瑠衣(臼田中) | 3位 |

上位小学生は、石川県加賀スポーツセンターでの北信越小中
空手道選手権大会の出場権を得た。
中学生は、全国中学生選抜大会の出場権を得た。

●10月15日
第18回北信越小中学生空手道選手権大会
(加賀市スポーツセンター)(北信越空手道連盟主催)

| | | |
|-----------|--------------|-----|
| 小学5年男子形の部 | 上原 龍(野沢小) | 3位 |
| 小学2年男子形の部 | 鎌田 大輝(美南ヶ丘小) | 準優勝 |
| 小学3年女子形の部 | 上原 澄珠(野沢小) | 準優勝 |
| 組手の部 | 上原 澄珠(野沢小) | 優勝 |
| 小学2年女子形の部 | 吉田 蘭(野沢小) | 3位 |

上記選手は、全日本少年少女空手道選抜大会の出場権を得た。

●11月5日
第34回北信越地区空手道選手権大会
(小松市義経アリーナ)(日本空手協会北信越地区本部主催)

| | | |
|------------|---------------|-----|
| 一般女子形の部 | 小林 来凧 | 準優勝 |
| 組手の部 | 望月 利咲 | 3位 |
| 高校男子形の部 | 柳澤 琉清(野沢北) | 3位 |
| 中学3年女子組手の部 | 高見澤 凜(野沢中) | 4位 |
| 中学2年女子形の部 | 柳澤 瑠衣(臼田中) | 4位 |
| 組手の部 | 柳澤 瑠衣(臼田中) | 4位 |
| 小学6年男子形の部 | 佐々木心虎(臼田小) | 優勝 |
| 小学6年女子組手の部 | 山際 心春(佐久平浅間小) | 3位 |
| 小学5年男子形の部 | 上原 龍(野沢小) | 3位 |
| 小学3年女子形の部 | 上原 澄珠(野沢小) | 準優勝 |
| 組手の部 | 上原 澄珠(野沢小) | 優勝 |
| | 岩下 奈月(泉小) | 3位 |

レスリング部

●令和5年11月1日(土)～12日(日)
第22回 北信越少年少女、第18回 北信越中学生レスリング選手権大会
(新潟県新潟市 白根カルチャーセンター)

| | | | |
|------------|--------|-------------------|-----|
| 小学生の部 1～2年 | 20kg級 | 内藤向日葵(城山小学校2年) | 優勝 |
| 中学生男子 | 41kg級 | 依田 尚樹(浅間中学校1年) | 優勝 |
| 中学生男子 | 52kg級 | 依田 朋樹(浅間中学校3年) | 優勝 |
| 中学生男子 | 110kg級 | 石井 源士(浅間中学校2年) | 優勝 |
| 中学生女子 | 42kg級 | 浅川 凜(浅間中学校3年) | 準優勝 |
| 小学生の部 3～4年 | 30kg級 | 瀧沢 隆太(佐久平浅間小学校3年) | 3位 |
| 小学生の部 5～6年 | 46kg級 | 瀧沢 玲太(佐久平浅間小学校6年) | 3位 |
| 中学生女子 | 46kg級 | 関 若菜(浅間中学校1年) | 3位 |

●令和5年11月25日(土)～26日(日)
令和5年度 東京都知事杯 全国中学選抜U15レスリング選手権大会
(東京都 駒沢オリンピック公園 総合運動場屋内球技場)

| | | |
|------------|----------------|----|
| 男子34～38kg級 | 依田 尚樹(浅間中学校1年) | 3位 |
| 女子39kg級 | 浅川 凜(浅間中学校3年) | 3位 |

●令和5年12月2日(土)
2023年度 第29回 千代田町近接 少年少女レスリング大会
(群馬県 KAKINUMA アリーナ)

| | | | |
|--------|--------|----------------|-----|
| 中学生男子 | 48kg級 | 依田 朋樹(浅間中学校3年) | 優勝 |
| | | 最優秀選手賞 | |
| 中学生男子 | 110kg級 | 石井 源士(浅間中学校2年) | 優勝 |
| 中学女子の部 | 44kg級 | 関 若菜(浅間中学校1年) | 準優勝 |

●令和5年12月25日(月)
2024年 U15レスリングアジア選手権大会日本代表選考会
東海・北信越ブロック予選会
(静岡県 焼津市総合体育館(シーガルドーム))

| | | |
|------------------|----------------|----|
| U15フリースタイル 38kg級 | 依田 尚樹(浅間中学校1年) | 優勝 |
| U15フリースタイル 48kg級 | 依田 朋樹(浅間中学校3年) | 優勝 |
| U15フリースタイル 85kg級 | 石井 源士(浅間中学校2年) | 優勝 |

※令和6年3月16日(土)に東京都立川市ドーム立川立飛で行われる2024年
U15アジアレスリング選手権大会日本代表選考会に出場する。

ソフトボール部

●第35回全国健康福祉祭
ねんりんピック笑顔のえひめ2023出場
佐久NTS 3:6 堺シニアクラブ
佐久NTS 3:6 福島北レッドスターズ

**「佐久NTSチーム」
県大会7年ぶり出場**

ゴルフ部

●第35回全国健康福祉祭
ねんりんピック笑顔のえひめ2023出場
団体戦20位
監督 森泉哲夫氏
選手 角田幹雄氏
高橋正人氏
柳澤益男氏



「人間力向上」
「笑顔で楽しく」
心をひとつに」
をモットーに
【長野NO.1】
を掴むため
に走り続けま
す！
団結力、一体

ここまでポ
ノスと関わって
きた皆様の
存在がなけれ
ば、この景色を
見ることはでき
ませんでした。
本当に感謝して
います。ありが
とございますし
た(^^)

ミニバス女子「佐久ポノス」
長野県アンダー12選手権大会第3位

長野県3位！ポノス創立4
年5ヶ月。初心者4人から始
まったミニバス物語。
ポノスはスペイン語の
【絆】。そこにはたくさんの【親
子の絆】【仲間との絆】【地域
との絆】がありました。
準決勝では1点届かず悔し
涙を親子で流しました。その
涙は今後の人生の大きな糧に
なると信じてい
ます。



感を創り上げた「保護者会」。
素晴らしい結果を残した「選
手権」。どんな時も楽しさと
個性全開でブレない【指導者
達】。みんなみんな、心の底
から誇りです。
今後も「佐久ポノス」をよ
ろしくお願いいたします。
佐久ポノスヘッドコーチ
神津 真里奈

スポーツ少年団活動

令和5年度佐久市スポーツ少年団指導者講習会

令和6年1月27日
 (土) 佐久広域連合消
 防本部3階講堂にて
 佐久市スポーツ少年
 団指導者講習会が開
 催されました。

講師として元明治
 学院大学准教授の出
 井雄二氏をお招きし
 『スポーツをする子供
 の自立心を育むため
 に、体育系大学生の
 実態から考える』と
 題して講演を行っ
 ていただきました。
 佐久市スポーツ少年
 団の指導者や保護者
 などが参加し、長年
 小中学校の教鞭を執
 り、また現在も大学
 で教員を目指す学生
 を指導している経験
 を活かしたお話を熱
 心に聞き入りました。

具体的に映像を交
 え、子どもが自ら考えて成長してい
 くためにはどのようにしたら良いか
 を大変わかりやすくお話しいただき
 ました。参加者へのアンケートから
 は「子どもに対して、口を出して指
 導することが必ずしも良いことで
 はないと気づきがあった」「チーム・



子どもたちでたくさん交流をさせ
 て、お互いに自分の思いを言い合え
 る・聞けるチーム作りをしていきたく
 い」などの感想がありました。今後の
 子どもたちへのスポーツ指導がよ
 り良いものになっていけば良いなと
 思います。

スポーツ振興くじ助成金の事業内容

佐久市スポーツ協会機関誌「スポーツさく」は、
 年2回発行しておりますが、益々皆様に親しまれる
 機関誌とするため、平成29年度の第22号から独立
 行政法人日本スポーツ振興センターの「スポーツ振
 興くじ助成金」をいただき、より内容を充実させ発
 行してまいりました。今後もこの助成金を受けて発
 行していく予定です。皆様の声を添付の「満足
 度アンケート調査票」等により把握し、紙面に活か
 してまいりますので、より多くのご意見をお待ちし
 ております。

この「スポーツ振興くじ助成金」は、スポーツく
 じ (toto・BIG) の収益を地方公共団体やスポーツ

団が行うスポーツ活動やスポーツ施設整備優れた
 素質を有する競技者の発掘、国際競技大会開催など
 日本のスポーツ振興を図るために創設された助成金
 です。

令和4年度は、スポーツさく (A4 8ページ) の
 No.32、No.33 をそれぞれ 2,600 部発行し、賛助会員
 ほか関係団体等に配布をいたしました。

総事業費 608,490 円で、「スポーツ振興くじ助成
 金」は 486,000 円 (概ね 80%) でした。



編集後記

今号も無事発行できまし
 たことを厚く御礼申し上げ
 ます。
 コロナ騒動もようやく落
 ち着きを見せ、多くの大会
 が戻ってまいりました。た
 だ、2〜3年あいた大会も
 あり、以前のようにはでき
 ないものも出てきました。
 今後も試行錯誤しながら
 時代のニーズに沿ったもの
 を考えていきたいと思いま
 す。

広報編集委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 山浦 稔 |
| 副委員長 | 沼田 浩人 |
| 委員 | 油井 周二 |
| 委員 | 檀原 保雄 |
| 委員 | 牧野 隆行 |

